

平成 29 年度 リーガル・ソーシャルワーク研修 開催要綱

矯正施設、更生保護施設、地域生活定着支援センターや地方検察庁等において社会福祉士の配置が進んできていますが、これら特定の機関だけでは罪を犯した方への支援ができるわけではありません。適切な時期に適切な福祉医療等の支援に繋がってれば罪を犯すことなく地域生活を送れたと考えられる方もいるなかで、再犯を防ぐためには、地域の福祉医療施設や相談機関等のネットワークによる支援が不可欠です。支援に関わる社会福祉士の専門性がますます重要視されています。

一方で犯罪被害に遭い、支援が必要な方がいる事も忘れてはなりません。犯罪被害に遭った方の状態や、その方を支えていく制度等についても知っておく必要があります。

司法領域で社会福祉士の支援が必要とされている現状をふまえ、本研修では、福祉的支援が必要な罪を犯した方や、犯罪被害に遭った方を支援するために求められる「基礎的な知識・スキル」を身につけることを目的に研修を開催します。

1. 日 時 2017年11月25日(土)・26日(日)
2. 会 場 全理連ビル(東京都渋谷区代々木1-36-4 JR「代々木」駅北口前)
3. プログラム (予定、プログラムは変更となる場合があります。) ※本研修には、事後課題があります。

○11月25日【受付開始：11：30】

| 時 間 | 内 容 | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|---|------|---------------------------------|-----|----------------------------|------|----------------|-----|------------------------------|------|-------------|-----|--------------------------------|
| 12:00~12:10 | 開会挨拶・オリエンテーション | | | | | | | | | | | | |
| 12:10~13:40 講義(90分) | テーマ:「司法に関する基礎知識」 講 師:藤原 正範氏 (鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 医療福祉科教授) | | | | | | | | | | | | |
| 13:40~13:50 | 休憩(10分) | | | | | | | | | | | | |
| 13:50~15:50 行政説明 (120分) | <table border="0"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テーマ1</td> <td>刑事施設における福祉的な支援を必要とする受刑者の処遇等について</td> </tr> <tr> <td>講 師</td> <td>小見山 智彦氏 (府中刑務所 分類審議室 考査統括)</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テーマ2</td> <td>地域生活定着促進事業について</td> </tr> <tr> <td>講 師</td> <td>渡部 裕代氏 (東京都保健福祉局生活福祉部生活支援課長)</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テーマ3</td> <td>更生保護の概況について</td> </tr> <tr> <td>講 師</td> <td>田中 健太郎氏 (東京保護観察所 立川支部 統括保護観察官)</td> </tr> </table> | テーマ1 | 刑事施設における福祉的な支援を必要とする受刑者の処遇等について | 講 師 | 小見山 智彦氏 (府中刑務所 分類審議室 考査統括) | テーマ2 | 地域生活定着促進事業について | 講 師 | 渡部 裕代氏 (東京都保健福祉局生活福祉部生活支援課長) | テーマ3 | 更生保護の概況について | 講 師 | 田中 健太郎氏 (東京保護観察所 立川支部 統括保護観察官) |
| テーマ1 | 刑事施設における福祉的な支援を必要とする受刑者の処遇等について | | | | | | | | | | | | |
| 講 師 | 小見山 智彦氏 (府中刑務所 分類審議室 考査統括) | | | | | | | | | | | | |
| テーマ2 | 地域生活定着促進事業について | | | | | | | | | | | | |
| 講 師 | 渡部 裕代氏 (東京都保健福祉局生活福祉部生活支援課長) | | | | | | | | | | | | |
| テーマ3 | 更生保護の概況について | | | | | | | | | | | | |
| 講 師 | 田中 健太郎氏 (東京保護観察所 立川支部 統括保護観察官) | | | | | | | | | | | | |
| 15:50~16:10 | 休憩(20分) | | | | | | | | | | | | |
| 16:10~17:10 講義(60分) | テーマ:犯罪の理解 講 師:屋宮 昇太氏 (東京弁護士会/光伸法律事務所 弁護士) | | | | | | | | | | | | |
| 17:10~17:20 | 休憩(10分) | | | | | | | | | | | | |
| 17:20~18:20 講義(60分) | テーマ:犯罪被害者への支援 講 師:石井 涼子氏 (公益社団法人被害者支援都民センター 犯罪被害者直接支援員/社会福祉士) | | | | | | | | | | | | |
| 18:30 | 1日目終了(終了後、懇親会を予定/希望者のみ) | | | | | | | | | | | | |

○11月26日【受付開始：8：45】

| 時 間 | 内 容 | | | | |
|---------------------------------------|---|-----------|---|------------------------|--|
| 9:00~10:00 講義(60分) | テーマ:ソーシャルワークの視点 講 師:小林 良子氏 (公益社団法人東京社会福祉士会:司法福祉委員会 委員長/東京地方検察庁:社会復帰支援室 社会福祉アドバイザー/社会福祉士) | | | | |
| 10:00~10:10 | 休憩(10分) | | | | |
| 10:10~16:00 演習(290分) (休憩60分を除く) | <table border="0"> <tr> <td>テーマ:支援の実際</td> <td>講 師:栗屋 友恵氏 (公益社団法人東京社会福祉士会:司法福祉委員会 委員/東京地方検察庁:社会復帰支援室 社会福祉アドバイザー/社会福祉士)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ファシリテーター:刑事司法ソーシャルワーカー</td> </tr> </table> | テーマ:支援の実際 | 講 師:栗屋 友恵氏 (公益社団法人東京社会福祉士会:司法福祉委員会 委員/東京地方検察庁:社会復帰支援室 社会福祉アドバイザー/社会福祉士) | ファシリテーター:刑事司法ソーシャルワーカー | |
| テーマ:支援の実際 | 講 師:栗屋 友恵氏 (公益社団法人東京社会福祉士会:司法福祉委員会 委員/東京地方検察庁:社会復帰支援室 社会福祉アドバイザー/社会福祉士) | | | | |
| ファシリテーター:刑事司法ソーシャルワーカー | | | | | |
| 16:00 | 閉会挨拶 | | | | |

4. 対象者 司法領域で福祉的支援が必要な方の支援に関心のある社会福祉士 (定員130名)
5. 受講料 東京社会福祉士会会員 15,000円
他県社会福祉士会会員 17,000円 非会員 20,000円
※自然災害等の発生より、やむを得ず研修会を中止する場合があります。その場合、受講料の返金はいきませんのでご了承ください。
6. 修了要件 2日間すべてのプログラムに出席し、事後課題の評価が「可」であること。
7. 研修単位 本研修プログラムは、認定社会福祉士認証・認定機構へ研修認証申請を行っております。審査結果は、10月上旬の発表となります。審査結果により認証されないこともありますので予めご了承ください。審査結果がわかり次第、当会ホームページに掲載します。なお、研修認証された場合は、分野専門科目(地域社会・多文化分野)/ソーシャルワーク機能別科目群/司法福祉(分野共通)/1単位になります。認証されない場合には、生涯研修制度独自の研修・実績11時間15分となります。
8. 申込期間 平成29年10月2日(月)~平成29年10月31日(火):先着順 定員となり次第締め切ります。
9. 申込方法 FAXにてお申込ください。FAX:03-5944-8467
10. 主催者 公益社団法人 東京社会福祉士会(企画:司法福祉委員会)
11. 問合せ先 公益社団法人 東京社会福祉士会 生涯研修センター事務局 渡会
TEL:03-5944-8466 / FAX:03-5944-8467 E-mail:syougaiakensyuu@tokyo-csw.org

平成 29 年度 リーガル・ソーシャルワーク研修申込書

申し込み日 平成 29 年 月 日

| | | | |
|---------------------------------------|---|-----|-------|
| ふりがな 氏名 | 所 属 | | |
| | <input type="checkbox"/> 東京社会福祉士会会員 (会員No.) <input type="checkbox"/> 他県社会福祉士会会員 (県) <input type="checkbox"/> 非会員 | | |
| 年 齢 | 20代 30代 40代 50代 60代～ | 性 別 | 男 ・ 女 |
| 職種属性 該当項目に✓して下さい | <input type="checkbox"/> 行政(福祉事務所等) <input type="checkbox"/> 児童関係 <input type="checkbox"/> 独立型社会福祉士 <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター <input type="checkbox"/> 社会福祉協議会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 高齢関係(地域包括以外) <input type="checkbox"/> 医療機関 () <input type="checkbox"/> 障害者関係 <input type="checkbox"/> 司法関係 ※ 実務歴年数をご記入して下さい。 実務歴 年 | | |
| 連絡先 ・勤務先の場合は、 勤務先名も記入 | <input type="checkbox"/> . 自宅 <input type="checkbox"/> . 勤務先 〒 - ☆日中の連絡先電話番号： - - ☆連絡先 F A X 番号 : - - ☆添付ファイル受信可能な MAIL アドレス： | | |
| 備 考 (参加にあたって特に配慮が 必要な事などご記入下さい) | | | |
| その他 | 懇親会(会場近隣で参加費は4,500円を予定) <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 | | |

必要事項をご記入のうえ、ファックスにてお申し込みください。
 ※ 受講者の決定は、申込み順とさせていただきます。定員に達した時点で、申込み受付を終了させていただきます。
 ※ 受講料の振込・期日などは、「受講決定通知書」と共にご連絡させていただきます。
 ※ 受講料入金後、または研修途中のキャンセルについて、返金は致しません。
 ※ 宿泊が必要な参加者は、各自で宿泊施設をご用意ください。
 ※ 研修会当日に参加者名簿を作成します。名簿には、参加者番号、氏名、勤務先、都道府県社会福祉士会名を掲載します。
 ※ 講義記録のために、ビデオ撮影や写真撮影を行う場合がありますので、ご了承ください。
 ※ 研修の受講に際して、配慮が必要な点がございましたら備考欄へご記入ください。

全理連ビルのご案内

● J R 山手線・総武線・都営地下鉄大江戸線

「代々木駅」北口駅前

東京都渋谷区代々木 1-36-4 全理連ビル

